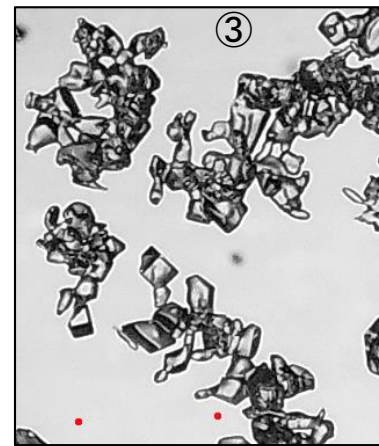
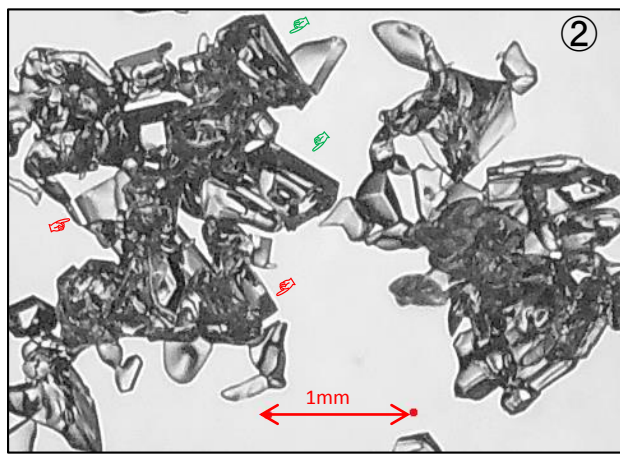
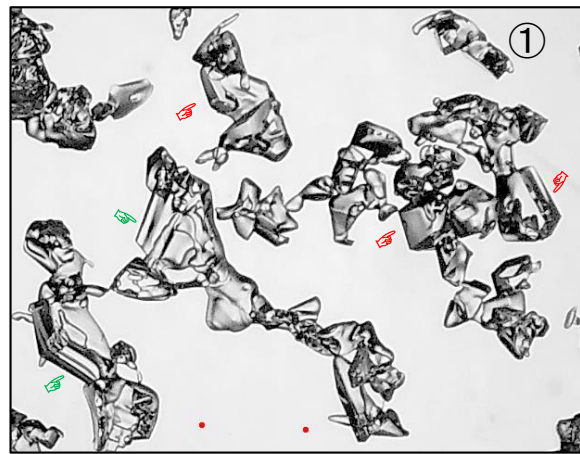




12/11、20時頃 車に雲粒なしの大きな結晶約2cm積もる。粒子撮影。石狩アメダス:19時。降水0、降雪1cm:-4.4℃、南風、0.7m/s。この時の降雪が※の可能性

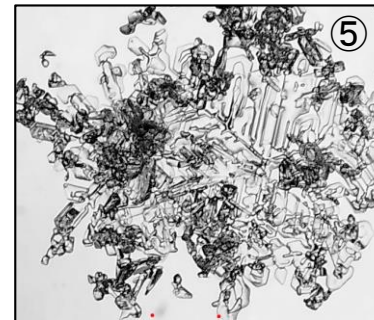
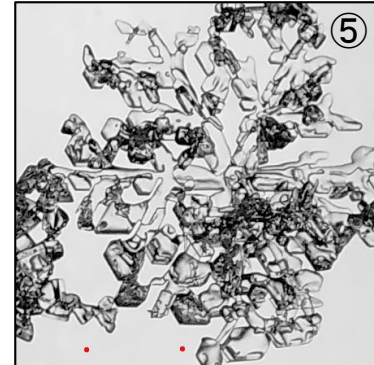


「こしも」と「しもざらめ」  
しもざらめ直線的な横縞模がある

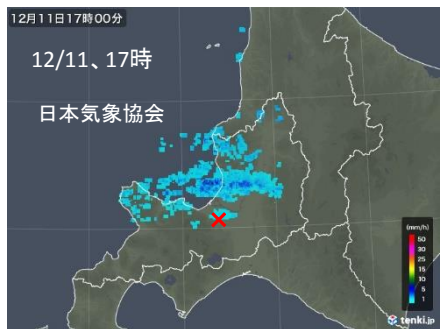
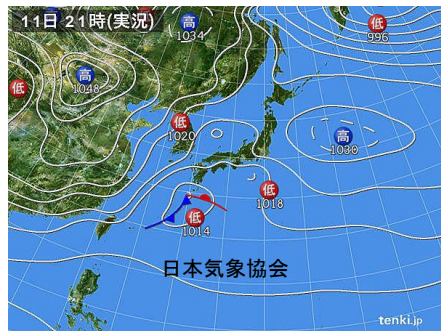
「こしも」と「しもざらめ」

2018/12/13 8:00 晴 無風 -5.3℃  
下層は「しもざらめ」化しているが、まだ小粒なので、注視しないと判別できない。最初の雪が積もってから6日間、連続真冬日。そのため早期にしもざらめ化が進んだ。山では積雪がはるかに多いが、気温も低いので、しもざらめ化の可能性がある

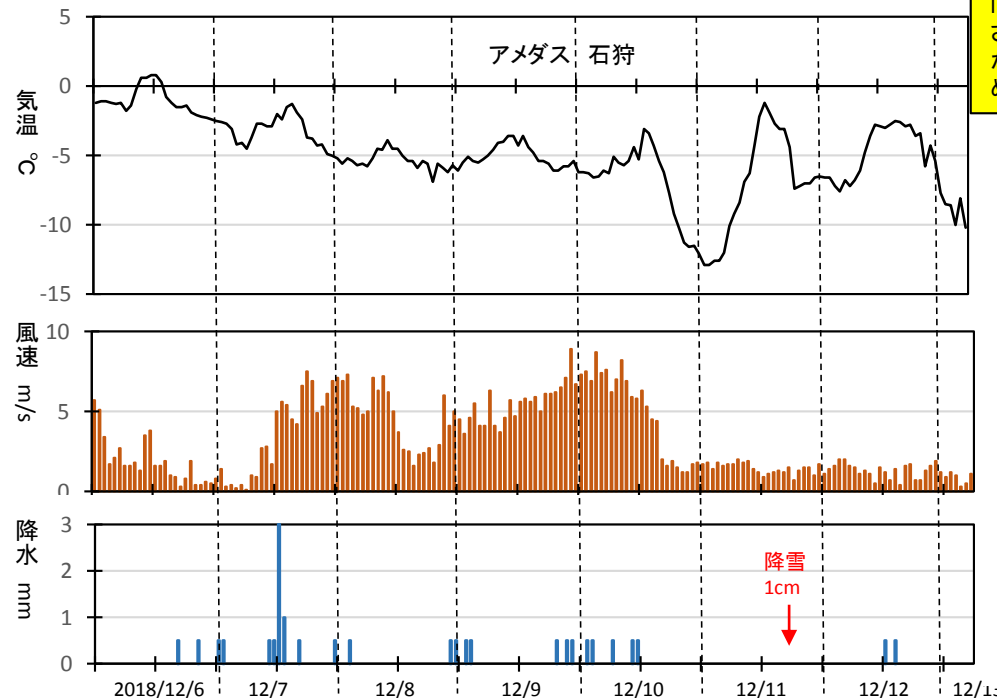
「こしも」と「こしまり」



⑤:雲粒なしの大きな樹枝結晶



※:おおよその観測位置



※:撮影用試料作製中に破壊

